

南部ベトナムの木工業の現状(2)

4. アカシア人工林

ベトナムの代表的植林樹種であるアカシアについて、HCM に所在する南部ベトナム森林科学研究所(FSIS)がビンズオン省に有する試験林の現状を紹介する。

樹齢 15 年のアカシア・アウリクリフォルミスは、植栽密度 1,600 本/ha、推定収量約 477m³/ha。推定販売価格は 1ha 当たり約 10 億 VND(4 万ドル)である。

現在樹高約 3.5m である樹齢 2 年のアカシア・ハイブリッドは、1 サイクルの投資コストは 1ha 当たり約 7 千万 VND(2,800 ドル)、7 年後の予想収益は約 2 億 VND(8 万ドル)である。

5. Hoang Khai Timber Import Export Co. Ltd.

当社は、2017 年に事業を開始したアンザン省ロンズエン市に所在する丸太と製材の取引を行う会社であり、製材も行っている。原料はPNGから輸入し、FOB 価格は約 80USD/m³、運賃は約 40USD/m³ である。顧客はすべて国内市場で、そのほとんどはメコンデルタに所在し、建築用や造船用に使われている。同社の生産能力は年間 3 万 m³ であるが、現在は 50%の操業率にとどまっている。当社は、日本産木材を使用した新製品による新市場を作りたいとも考えている。

6. Minh Y Sawmil 製材・製材事業

同社はアンザン省に所在する 30 年以上の業績を持つ製材会社であり、建築用木材事業に特化している。原料は、主にラオス、カンボジア、PNGから丸太と製材で輸入し、主な輸送手段は道路である。丸太の工場着価格は 1m³当たり 1 千 4 百万 VND(560 ドル)である。当社は日本産木材による建築用木材市場の開拓に協力したいと考えている。

7. Thanh Tim Furniture

当社は、アンザン省に所在する 20 年以上の実績を有する木製家具の製造および貿易を行う会社で、ベトナム南部の有名な大工村がある地域にあり、大工工場を 1 つと販売店を 2 つ経営している。主な製品は、客間用、キャビネット、テーブルと椅子、ベッド、祭壇棚などの屋内木製家具である。原料は輸入広葉樹材であり、国内の木材商社を通じて原木を購入している。箱材の生産能力は年間約 3 千 m³ であり、市場はベトナム南部地域全体である。当社では、試作と販売のトライアルのためスギとヒノキのサンプルを要望している。